

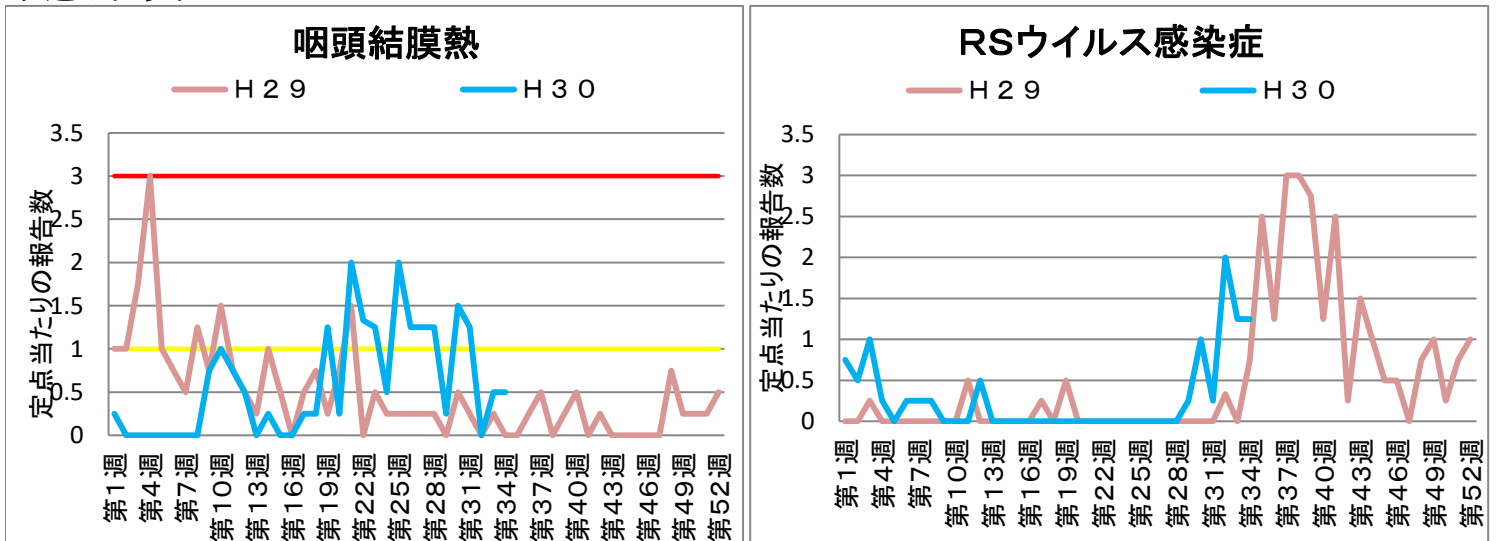
乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報 (インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点)

第 34 週 平成30年8月20日 ~ 平成30年8月26日

今週のコメント

- RSウイルス感染症の報告数は、前週と同様にやや高値のまま推移しています(定点当たり1.25)。
- ヘルパンギーナの報告数は、前週より低下しましたが、やや高めに推移しています(定点当たり0.75)。この病気は夏風邪の一つで、高熱、咳などの症状が出て、咽頭痛のため食物や水を飲みこみにくくなります。予防のため外出後は手洗いやうがいをし、この病気にかかったら咳により周囲に病気をうつさないようにしましょう。
- 咽頭結膜熱の報告数は、今回も低値でした(定点当たり0.5)。
- 厚労省より、手足口病、ヘルパンギーナ、および風しん(特に首都圏で)が流行しているとの情報が出ています。

今週のグラフ



今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	伝染性紅斑	0.25
RSウイルス感染症	1.25	突発性発しん	0.75
咽頭結膜熱	0.5	ヘルパンギーナ	0.75
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	流行性耳下腺炎	-
感染性胃腸炎	3	急性出血性結膜炎	-
水痘	0.75	流行性角結膜炎	-
手足口病	0.75		

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

* 乙訓管内 インフルエンザ定点 : 7箇所

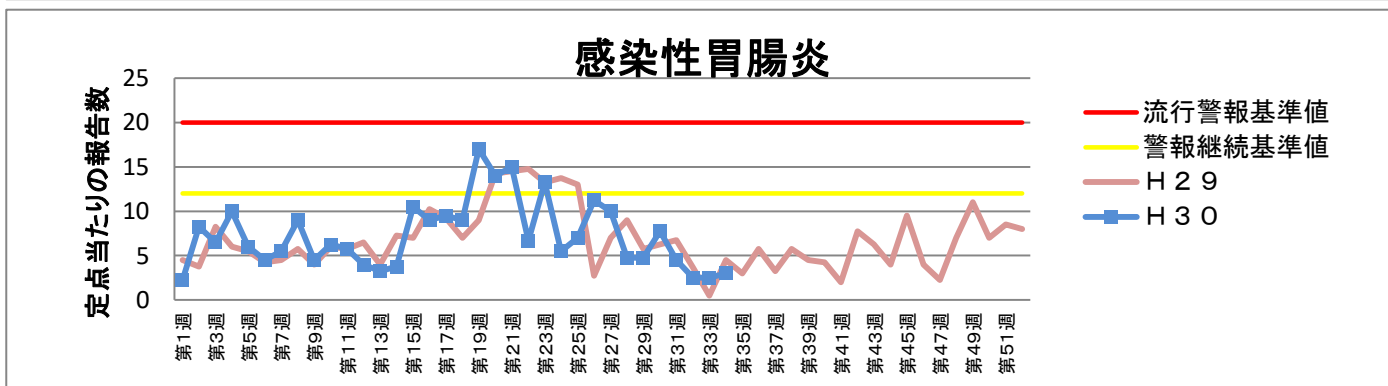
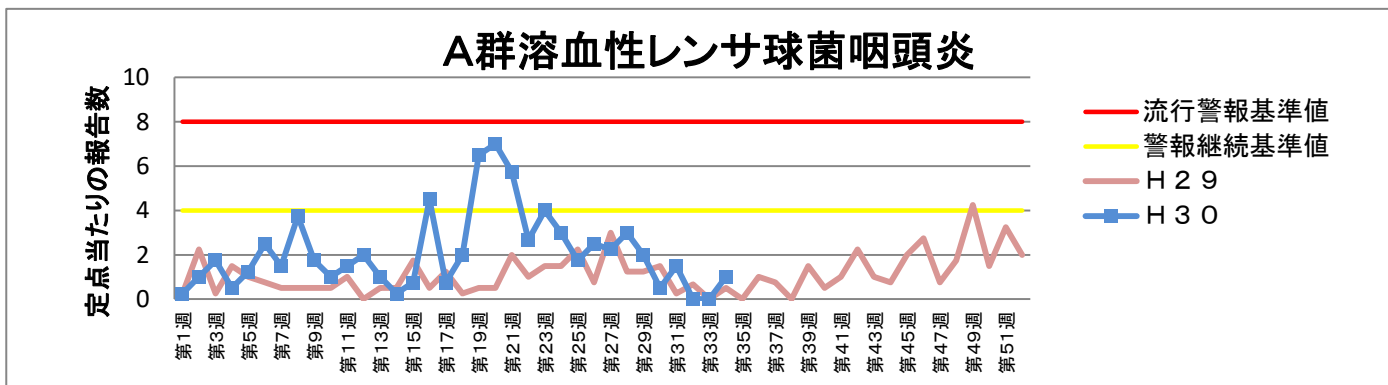
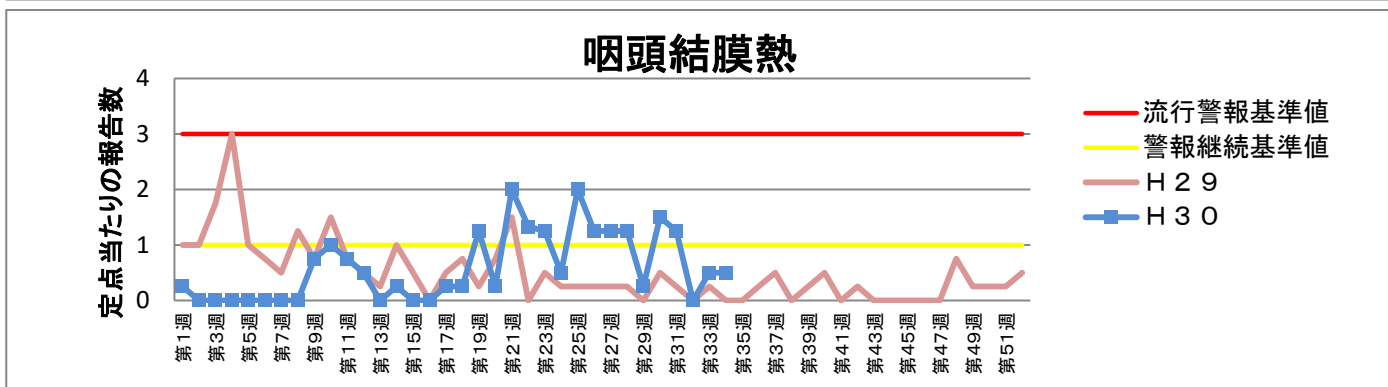
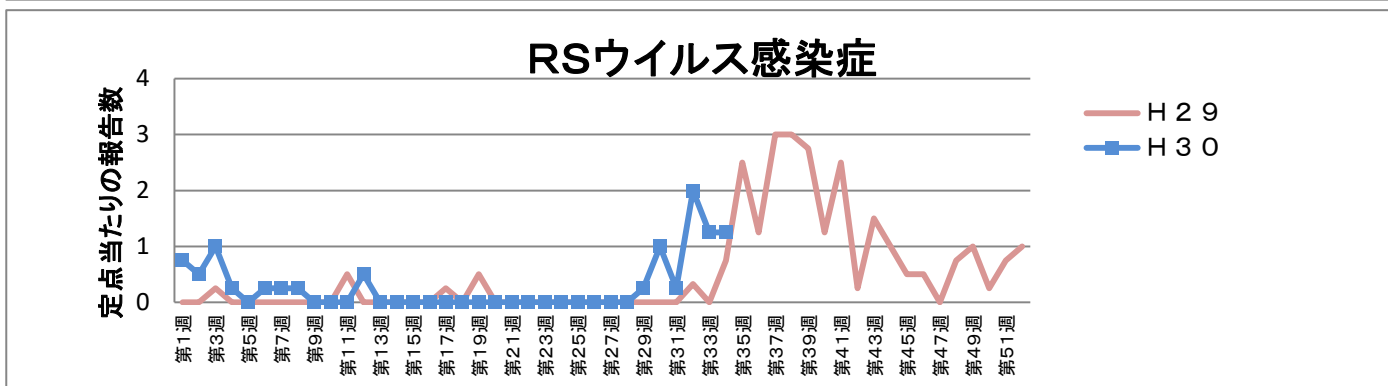
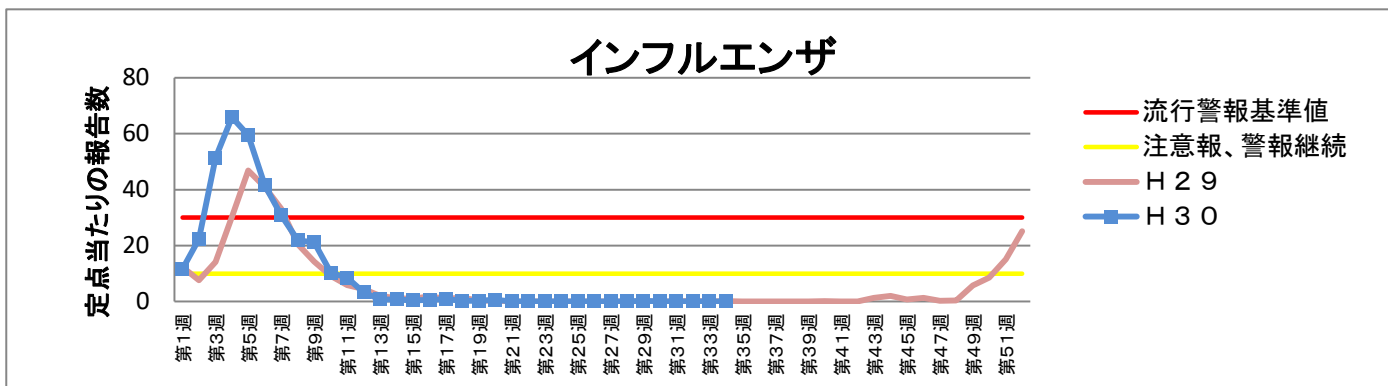
小児科定点(インフルエンザ以外の疾病) : 4箇所

眼科定点 : 1箇所

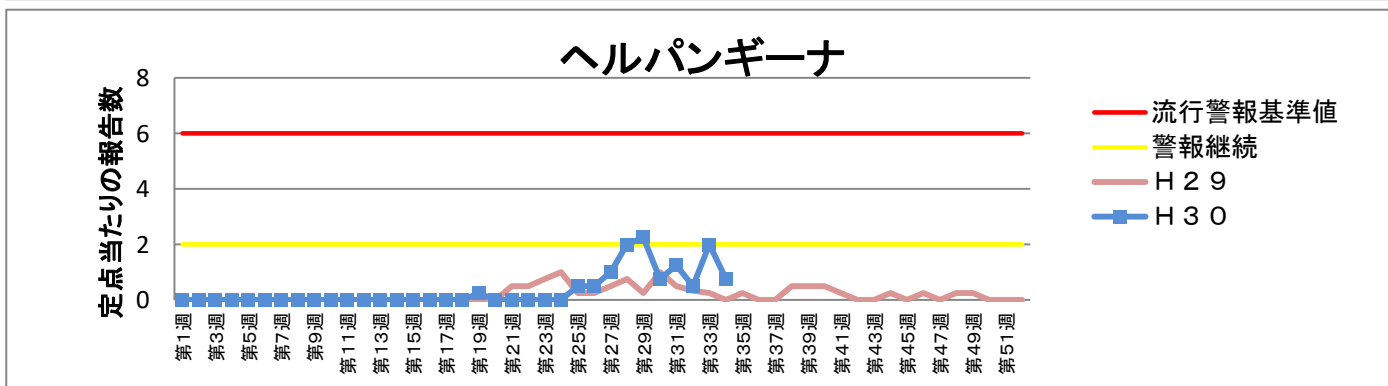
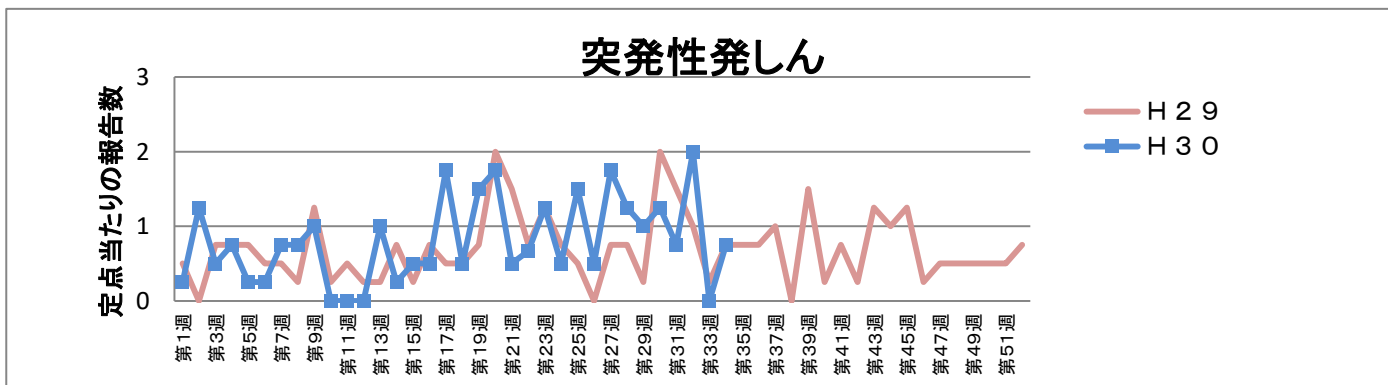
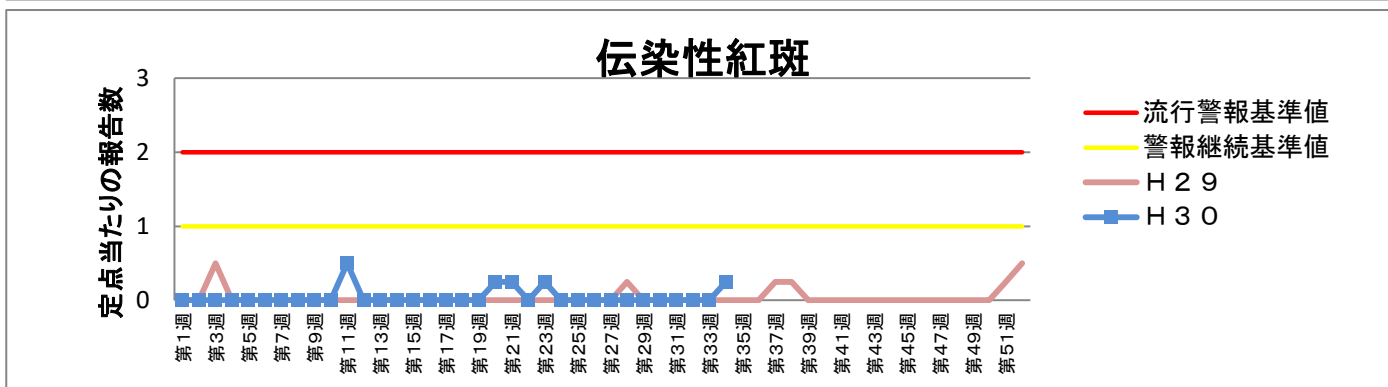
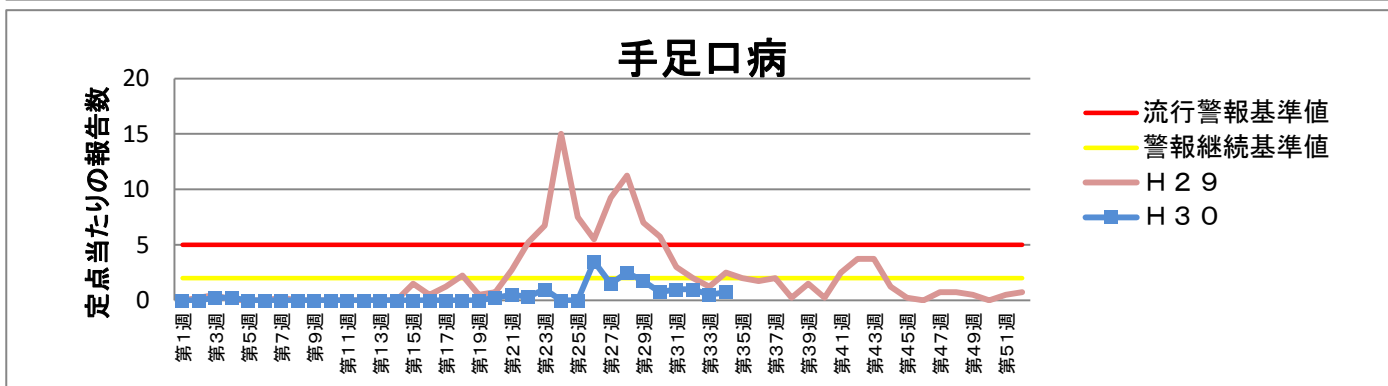
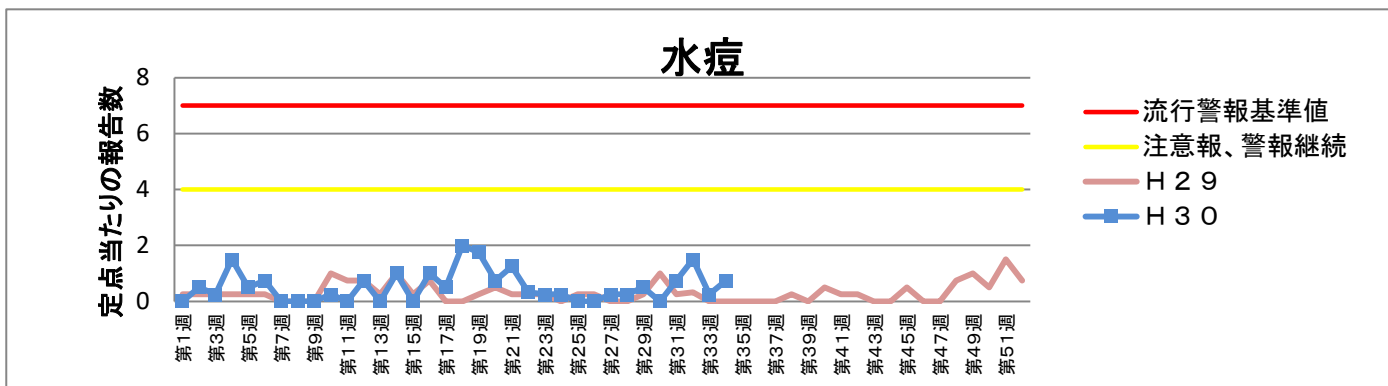
参考資料等

報告週対応表 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移



乙訓保健所管内定点当たり報告数推移

